

一 般 質 問 通 告 書

令和 6 年 1 月 23 日

議 会 議 長 様

議席番号 9 番

議員氏名 野 口 俊 彦

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 当初予算編成は	令和6年度の当初予算は、窪田町長就任後2回目の予算編成となり、住民が暮らしやすい、魅力ある杉戸町を作り上げていくために重要な時期を迎えた予算編成であると考えます。 そこで、町長就任後、初めてとは違い2回目の予算編成は具体的にはどのような思いで、どのように進めてきたのか、以下伺います。 (1) 足元の経済状況では、歳入不足を財政調整基金で補てんせざるを得ない場面が続くなど、非常に厳しい財政状況下での当初予算編成となったものと思慮します。当初予算編成方針では、新しい杉戸へ歩みだす予算として、「公約事業の着実な推進」、「ウィズコロナにおける町の活性化、賑わいづくり」さらには、「DXの推進」などを中心として予算編成に取り組むとしていたが、予算編成に対する町長の評価や見解は。また、工夫した点は何か。 (2) 公約に掲げた4つの優先施策及び9つの課題に対する予算への反映状況は。また、課題となった点、工程表どおりに事業の着手・準備できなかった点は何か。 (3) 公約に伴う施策が多種多様化していると感じるが、住民は公約に対し期待を抱いている。令和5年10月に改訂された公約事業の工程一覧表（ロードマップ）は、令和6年度当初予算との整合性は図られているのか。	町長 副町長 総合政策課長 担当課長

1 月 23 日 午前・午後 10 時 00 分 受理

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
2. 消防団員の確保は	消防団は、地域の防災の要となる重要な住民防災組織です。近年、災害が多様化・大規模化し、様々な役割が求められる一方、消防団員の高齢化や団員数の減少が顕在化しています。近い将来発生が危惧されている首都直下地震や南海トラフ地震等の大規模災害などに備えるためにも、消防団員の数の確保及びさらなる質的向上を図る必要があると考えます。 そこで、以下伺います。 (1) 消防団の現状を町ではどのように分析しているのか。 (2) 団員の確保に対し、町はどのような対応を図ってきたのか。また、今後における取組方法は。 (3) 団員の確保に加え消防団活動を円滑に継続的に進めるため、「業務マニュアル」の作成に対する町の考えは。	町長 副町長 危機管理課長